



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミスミグループ本社

コード番号 9962

URL <https://www.misumi.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大野 龍隆

問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 CFO

ファイナンスプラットフォーム・ハブ代表役員 (氏名) 高波 徹 (TEL) 03-6777-7579

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有 (機関投資家向け資料)

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け説明会)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	320,661	6.3	32,264	△10.7	33,414	△14.1	23,027	△18.4
2025年3月期第3四半期	301,585	10.5	36,150	25.1	38,904	24.9	28,213	25.6

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 42,278百万円(13.3%) 2025年3月期第3四半期 37,320百万円(16.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	84.48	84.31
2025年3月期第3四半期	101.59	101.34

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	438,099	366,510	83.0
2025年3月期	419,574	352,064	83.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 363,704 百万円 2025年3月期 349,283 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 19.83	円 銭 —	円 銭 23.38	円 銭 43.21
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 18.02	円 銭 —	円 銭 26.04	円 銭 44.06
2026年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	9.5	46,200	△0.6	47,300	△5.2	33,900	△7.2	125.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 9 社 (社名) Fictiv Inc. 他8社 、除外 一 社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	285, 144, 897株	2025年3月期	285, 057, 297株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	17, 614, 285株	2025年3月期	10, 372, 985株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	272, 569, 272株	2025年3月期3Q	277, 732, 136株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、アメリカの関税政策やそれに伴う各国への影響、円安の長期化など先行き不透明な状況が継続しました。これにより主要顧客産業である自動車関連の稼働も膠着状態が続きました。一方、中国・アジアを中心に、通信関連や半導体関連等の需要は堅調に推移しました。

こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしています。これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきたIT、生産、物流の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用しながら、新商品・新サービスを含む新事業開発を継続し、顧客の需要を的確に捉えることに努めましたが、一部地域においてはアメリカの関税政策による需要低迷の影響を受けました。

この結果、連結売上高は320,661百万円(前年同期比6.3%増)となりました。利益面につきましては、独自施策による数量増等の改善効果はあるものの、持続的成長に向けた施策に伴う支出の継続、為替影響および7月からFictiv Inc.の業績を連結範囲に含めた影響により、営業利益は32,264百万円(前年同期比10.7%減)、経常利益は33,414百万円(前年同期比14.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は23,027百万円(前年同期比18.4%減)となりました。

#### ・報告セグメントの業績

##### ①F A事業

F A事業は、日本の設備投資需要の低調が継続した一方、中国の通信関連需要の攻略をはじめ、meviy、エコノミーシリーズ、D-JIT等の独自施策による需要獲得やFictiv Inc.の業績好調により海外地域が総じて堅調に推移したことから、売上高は115,919百万円(前年同期比13.5%増)、営業利益は、M&A関連費用に加え、Fictiv Inc.の業績を連結対象とした影響もあり、14,045百万円(前年同期比19.8%減)となりました。

##### ②金型部品事業

金型部品事業は、中国・アジアの成長が、需要低迷で弱含むその他地域をカバーし、売上高は65,203百万円(前年同期比0.7%増)、一方、営業利益においては、米州・日本を中心に自動車低迷の影響を受け、6,285百万円(前年同期比10.4%減)となりました。

##### ③VONA事業

VONA事業は、ミスミブランド以外の他社製品も含めた製造・自動化関連設備部品、MRO(消耗品)等間接材を販売するミスミグループの流通事業です。中国・アジアを中心に堅調に推移し、売上高は139,538百万円(前年同期比3.6%増)、営業利益は11,933百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ18,524百万円(+4.4%)増加し、438,099百万円となりました。この主な要因は、子会社株式の取得に伴う現金及び預金の減少により流動資産が36,512百万円(△11.5%)減少したこと、子会社株式の取得に伴うのれんの増加により無形固定資産が52,876百万円(+158.9%)増加したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末と比べ4,078百万円(+6.0%)増加し、71,589百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が増加した一方で、未払法人税等、賞与引当金の減少により流動負債が3,813百万円(+7.4%)増加したこと、固定負債が264百万円(+1.7%)増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ14,446百万円(+4.1%)増加し、366,510百万円となりました。この主な要因は、自己株式の取得により株主資本が減少した一方で、利益剰余金が増加したため株主資本が4,693百万円(△1.5%)減少したこと、および為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が19,114百万円(+42.5%)増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度の83.2%から83.0%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ28,743百万円減少し、99,515百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、33,588百万円の純収入となりました（前年同期は42,917百万円の純収入）。この主な内訳は、税金等調整前四半期純利益が32,910百万円、減価償却費が12,764百万円、のれん償却費が1,766百万円、賞与引当金の減少額が1,543百万円、売上債権の増加額が5,257百万円、未払金の減少額が1,426百万円、法人税等の支払額が9,951百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、36,281百万円の純支出となりました（前年同期は26,092百万円の純支出）。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が10,915百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が48,483百万円、定期預金の預入による支出が9,771百万円、定期預金の払戻による収入が33,052百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、33,237百万円の純支出となりました（前年同期は31,345百万円の純支出）。この主な内訳は、取得した子会社の借入金の返済による支出が3,356百万円、自己株式の取得による支出が17,069百万円、配当金の支払額が11,322百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間につきましては、主要顧客産業である自動車関連産業低迷の影響を受け、不透明な状況が継続しました。一方、7月より業績を連結範囲に加えたFictiv Inc.を筆頭に当社が推進している各独自施策は堅調に推移しました。これら業績状況に加えて、円安が長期化している足元の為替動向などを総合的に勘案した結果、業績予想を以下のとおり修正いたします。

なお、今後事業環境の変化等により、本業績予想は変動する可能性があります。開示すべき事象が生じた際には速やかにお知らせいたします。

(2026年1月1日から2026年3月31日までの期間における平均為替レートについては、米ドル：155.0円、ユーロ：182.0円、人民元：22.0円を前提としております。)

### [2026年3月期通期(2025年4月1日～2026年3月31日) 連結業績予想]

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
今回修正予想	440,000	46,200	47,300	33,900	125.11
前回発表予想	432,000	45,500	46,300	33,900	124.67

配当予想につきましては、本日公表いたしました「通期連結業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	159,296	108,121
受取手形及び売掛金	78,390	90,785
商品及び製品	57,186	59,180
仕掛品	3,661	3,079
原材料及び貯蔵品	8,805	9,321
その他	10,863	11,682
貸倒引当金	△397	△876
流動資産合計	317,805	281,293
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	21,536	22,845
機械装置及び運搬具（純額）	15,626	15,294
土地	4,259	4,322
その他（純額）	11,099	12,544
有形固定資産合計	52,522	55,006
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	27,677	27,760
のれん	—	53,087
その他	5,605	5,311
無形固定資産合計	33,283	86,159
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,224	1,476
その他	15,126	14,620
貸倒引当金	△387	△456
投資その他の資産合計	15,963	15,640
固定資産合計	101,769	156,806
<b>資産合計</b>	<b>419,574</b>	<b>438,099</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	21,189	24,875
未払金	8,667	7,642
未払法人税等	4,476	3,197
賞与引当金	5,882	4,515
役員賞与引当金	230	176
その他	11,429	15,283
<b>流動負債合計</b>	<b>51,876</b>	<b>55,690</b>
<b>固定負債</b>		
退職給付に係る負債	7,337	7,869
事業整理損失引当金	61	66
その他	8,235	7,963
<b>固定負債合計</b>	<b>15,634</b>	<b>15,899</b>
<b>負債合計</b>	<b>67,510</b>	<b>71,589</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	14,483	14,612
資本剰余金	24,585	24,533
利益剰余金	293,546	305,251
自己株式	△28,352	△44,827
株主資本合計	304,263	299,570
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	△51	137
為替換算調整勘定	44,858	63,796
退職給付に係る調整累計額	212	200
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>45,020</b>	<b>64,134</b>
<b>新株予約権</b>	<b>1,663</b>	<b>1,503</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>1,116</b>	<b>1,302</b>
<b>純資産合計</b>	<b>352,064</b>	<b>366,510</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>419,574</b>	<b>438,099</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	301,585	320,661
売上原価	160,759	171,756
売上総利益	140,825	148,904
販売費及び一般管理費	104,675	116,640
営業利益	36,150	32,264
営業外収益		
受取利息	3,196	1,472
雑収入	446	527
営業外収益合計	3,643	2,000
営業外費用		
支払利息	118	106
為替差損	389	626
支払手数料	164	2
雑損失	216	113
営業外費用合計	888	850
経常利益	38,904	33,414
特別利益		
事業整理損失引当金戻入額	1,020	—
特別利益合計	1,020	—
特別損失		
減損損失	300	504
事業整理損	680	—
特別損失合計	981	504
税金等調整前四半期純利益	38,942	32,910
法人税等	10,647	9,754
四半期純利益	28,294	23,156
非支配株主に帰属する四半期純利益	81	128
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,213	23,027

## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	28,294	23,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	188
為替換算調整勘定	9,093	18,949
退職給付に係る調整額	△0	△12
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△3
その他の包括利益合計	9,025	19,122
四半期包括利益	37,320	42,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,280	42,141
非支配株主に係る四半期包括利益	39	136

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	38,942	32,910
減価償却費	13,351	12,764
のれん償却額	—	1,766
減損損失	300	504
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	274	425
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,077	△1,543
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	8	△53
貸倒引当金の増減額（△は減少）	19	395
受取利息及び受取配当金	△3,196	△1,529
支払利息	118	106
株式報酬費用	604	583
為替差損益（△は益）	117	△85
持分法による投資損益（△は益）	△26	△27
事業整理損失引当金戻入額	△1,020	—
事業整理損	680	—
売上債権の増減額（△は増加）	△3,116	△5,257
棚卸資産の増減額（△は増加）	5,096	733
未収消費税等の増減額（△は増加）	△399	△344
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,188	1,155
未払金の増減額（△は減少）	△1,075	△1,426
その他の資産の増減額（△は増加）	△1,029	86
その他の負債の増減額（△は減少）	1,440	518
小計	50,980	41,681
利息及び配当金の受取額	2,385	1,965
利息の支払額	△118	△106
法人税等の支払額	△10,331	△9,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,917	33,588
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△1,269	—
固定資産の取得による支出	△11,566	△10,915
定期預金の預入による支出	△34,476	△9,771
定期預金の払戻による収入	21,019	33,052
敷金及び保証金の差入による支出	△164	△470
敷金及び保証金の回収による収入	383	190
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△48,483
その他	△19	115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,092	△36,281
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△20,164	△17,069
借入金の返済による支出	—	△3,356
配当金の支払額	△9,653	△11,322
リース債務の返済による支出	△1,518	△1,443
その他	△9	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,345	△33,237
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,656	7,186
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△9,864	△28,743
現金及び現金同等物の期首残高	133,376	128,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	123,512	99,515

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月25日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間に自己株式7,451,500株の取得を行っております。また、2025年6月26日の取締役会決議に基づき、取締役に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式216,700株の処分を実施しております。これらを主な要因として、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が16,475百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が44,827百万円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	VONA事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	102,158	64,721	134,705	301,585	—	301,585
外部顧客への売上高	102,158	64,721	134,705	301,585	—	301,585
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	102,158	64,721	134,705	301,585	—	301,585
セグメント利益	17,517	7,015	11,616	36,150	—	36,150

※ セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	VONA事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	115,919	65,203	139,538	320,661	—	320,661
外部顧客への売上高	115,919	65,203	139,538	320,661	—	320,661
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	115,919	65,203	139,538	320,661	—	320,661
セグメント利益※1	14,045	6,285	11,933	32,264	—	32,264

のれん償却前セグメント利益※2	15,811	6,285	11,933	34,030	—	34,030
-----------------	--------	-------	--------	--------	---	--------

※1 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

※2 2025年6月に買収したFictiv Inc.の買収にかかるのれん償却前営業利益

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結累計期間において、Fictiv Inc. およびその子会社8社を買収いたしました。これに伴い、F A事業セグメントにおいて、のれんを53,087百万円計上しております。

なお、当該のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(補足情報)

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

地域に関する情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
132,707	59,918	48,566	33,355	19,958	7,078	301,585

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
15,068	16,342	4,982	9,719	8,358	54,472

当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

地域に関する情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
129,570	66,434	51,928	45,374	20,092	7,261	320,661

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
16,747	16,260	3,896	9,331	8,771	55,006